

巻 頭 言

砂川市立病院
院長 小 熊 豊

砂川市立病院医学雑誌第27巻が刊行されます。平成25年1年間の院内の活動を記した貴重な刊行物で、後々まで残る記録となり、楽しみにしています。

昨年当院は新病院建設後3年を経過し、今のところ順調に推移していると言えます。

全国公立病院連盟からは、第1回優良病院表彰を受け、小生が厚労大臣表彰を、湊副院長が全国自治体病院協議会、開設者協議会へき地医療貢献者表彰を、内海認知症疾患医療センター長は、道知事表彰、道医師会長表彰を受賞致しました。誠に喜ばしい限りで、これを契機に当院がなお一層地域医療に貢献することを念願しております。

昨年は、今後の人口減、少子高齢化社会、大都市圏の人口増加と地方の衰退などを見据えて、社会保障制度改革国民会議、同推進法に基づく医療法の改正、地域医療ビジョンの策定、医療・介護制度の様々な改革案等が提出されました。また、新たな診療報酬制度改革大綱が決まり、診療報酬本体+0.1%、薬価-1.36%、消費税up対応分+1.36%と閣議決定されました。急性期中心の現在のワイングラス型病床配置から、将来人口の推計、医療・介護必要度に即した在宅・療養・介護、地域包括ケアへとシフトし、病院・病床の変更を目指そうとする内容ですが、経営問題、人員不足問題、過酷な勤務環境問題、再編問題、広大な北海道の地理的問題…等と、乗り越えるべきハードルが高く聳えています。

中空知地区は、現状では「へき地にあって最も恵まれた医療環境にある」と評価を受けていますが（高橋泰国際医療福祉大学教授）、2025年を節目とする近未来に向けて、高度急性期から在宅、介護、地域包括ケアまで、バランス良く医療と介護資源を配置する必要に迫られています。当院の運営形態は、本年4月から地方公営企業法一部適用から全部適用体制に変更されますが、これからの変革に対して的確に、かつ迅速に対応することを目的としたもので、この地域の医療のあるべき姿、当院の果たすべき役割について、真剣に検討しなければなりません。「地域に根差し、地域に愛され、貢献する病院」として、患者さんや御家族、職員、行政、市民の皆さんが「納得」できる体制を構築していきたいと考えています。

皆さんの大いなる活躍を期待して、巻頭言と致します。

巻 頭 言

小熊 豊

投 稿 論 文

振り返れば何がある？

～砂川市立病院外科医としての30年～

湊 正意..... 1

メトトレキサートによる薬剤性肺障害の1例

高橋 桂..... 6

直接授乳支援に対する実態調査

乙坂 恵美 大川 理恵 佐藤 明美 加藤 幸代..... 9

静脈注射テクニカルコースでの実践報告

～静脈注射をケアの視点で考える～

高橋 里佳 大嶋 守..... 11

患者と医療スタッフに「安全」「安心」で快適な環境の提供活動

～環境の見直しと向上をはかる(5SとKYTの視点で)～

三土智恵子 長島 明美..... 14

KOMケア理論の清潔看護技術への適応とその効果

高野美奈子 伊藤ひろみ..... 22

新人看護師における技術経験の『見える化』による影響

渡辺 静香 高見 和江 多比良千晶 梶浦さおり 伊波久美子 細海加代子 26

技術経験の『見える化』が新人教育に与える影響

伊波久美子 渡辺 静香 高見 和江 多比良千晶 梶浦さおり 細海加代子 30

VTR作成による開心術患者への呼吸ケア質向上の取り組み(第1報)

～ARCSを活用した教育効果～

佐藤 真司 北井真由美 能見真紀子 細海加代子..... 34

重症患者家族の関わりから学んだこと

長田 千鶴..... 36

急変時BLSシミュレーションDVD作成とその効果

小坂 幸子 尾西 幸一 新村 智弘 川村 昌経..... 39

退院支援看護師の育成

～QC(Quality Control)活動報告～

森 佳子 藤井 恵子 櫛引 晴子 菊永 和美..... 43

「看護の統合と実践実習」における授業(実習)過程評価

戸田 悦子 佐々木めぐみ..... 50

薬剤師が行うオピオイド使用患者にCYP阻害・誘導薬剤が追加された際の注意喚起システムの構築

高野 陽平 田口 宏一 横山 朝子 及川 佑介 野々宮ゆかり
岡元己富美 森 佳子 上野 英文 湊 正意..... 57

ECG-Gated SPECTによるQGSを用いた心機能解析値の基礎的検討	石川 剛 藤井 一輝 河崎 一仁 森井 秀俊 菅井 衣代	60
---------------------------------------	------------------------------	----

当院における透析液管理計画	遠山 亮 金野 雄太 大江 誠 小西真規也 白川 和樹 足達 勇 佐々木勇人 中鉢 純 三浦 良一 中島 孝治 柳瀬 雅裕	65
---------------	--	----

C P Cレポート		
1.発熱、意識障害の敗血症性ショックの状態で救急搬送されてきた急性前立腺炎の1例	服部 将士 岩木 宏之	70

2.門脈閉塞により急性肝不全を来した胆管細胞癌の1例	西野 峻 野村 友祐 岩木 宏之	76
----------------------------	------------------	----

院内統計

中央手術室の年間集計報告（平成24年）	狩野真澄美	79
---------------------	-------	----

平成24年当院における時間外受診者状況及び救急車等搬入、搬出状況	齋藤 史治 小金澤真紀子 朝日 紀博	85
----------------------------------	--------------------	----

過去5年間の砂川市立病院事業収支状況	堀下 直樹 阿部 雅和	91
--------------------	-------------	----

2012年度 学術・学会活動記録	学会・研究会発表	96
------------------	----------	----

Journal of Sunagawa City Medical Center Vol.27 No.1

Contents

What do I see If I think backward? <i>M.Minato</i>	1
A case of drug-induced pneumonitis due to methotrexate <i>K.Takahashi</i>	6
Factual investigation of direct sucking support <i>M.Otosaka, R.Okawa, A.Sato, Y.Kato</i>	9
Practice report in the intravenous injection technical course <i>R.Takahashi, M.Ohshima</i>	11
I provide the environment that medical staff relief safe. And is comfortable with patient ~I plan environmental review and improvement (In a viewpoint of 5S and KYT) ~ <i>C.Mituchi, A.Nagasima</i>	14
The adaptation and its effect to the clean nursing art of KOMI care theory <i>M.Takano, H.Ito</i>	22
The impact technical experience of novice nurses by "visualization" <i>S.Watanabe, K.Takami, C.Tahira, S.Kaziura, K.Inami, K.Hosokai</i>	26
The influence which "visualization" of technical experience has on novice nurse education <i>K.Inami, S.Watanabe, K.Takami, C.Tahira, S.Kaziura, K.Hosokai</i>	30
The measure of the respiratory care quality enhancement to the open-heart-surgery patient by VTR creation (The 1st news) ~The education effect which utilized ARCS~ <i>S.Sato, M.Kitai, M.Nomi, K.Hosokai</i>	34
Learned from involvement in critically ill patients family <i>C.Nagata</i>	36
The preparation of DVDs on simulated BLS in emergency and its effect <i>S.Kosaka, K.Onishi, T.Simmura, M.Kawamura</i>	39
Upbringing of Discharge support nurse ~QC (Quality Control) Activity~ <i>Y.Mori, K.Fujii, H.Kusibiki, K.Kikunaga</i>	43
Testing of the clinical instruction by nursing students <i>E.Toda, M.Sasaki</i>	50
The system constructed by our pharmacists which alerts when CYP inhibitor, inducer is medicated to patients taking opioid <i>Y.Takano, K.Taguchi, A.Yokoyama, Y.Oikawa, Y.Nonomiya, K.Okamoto, Y.Mori, H.Ueno, M.Minato</i>	57
Fundamental study of cardiac function analysis value using QGS by ECG-Gated SPECT <i>T.Ishikawa, K.Fujii, K.Kawasaki, H.Morii, K.Sugai</i>	60
Dialytic fluid management plan in our hospital <i>R.Toyama, Y.Konno, M.Ooe, M.Konishi, K.Shirakawa, I.Adachi, H.Sasaki, J.Chubachi, R.Miura, T.Nakajima, M.Yanase</i>	65

CPC REPORT

1) A case of acute prostatitis in septic shock with fever and altered consciousness arrived by ambulance <i>M.Hattori, H.Iwaki</i>	70
2) A case of cholangiocarcinoma with acute hepatic failure caused by blockage of the portal vein <i>S.Nishino, Y.Nomura, H.Iwaki</i>	76
Annual report of statistics of surgical operation <i>M.Karino</i>	79
Statistics of outpatients in the emergency room of Sunagawa city medical center <i>H.Saito, M.Koganezawa, N.Asahi</i>	85
Report of economic status in the Sunagawa City Medical Center for last 5 years <i>N.Horishita, M.Abe</i>	91
Academic publication(2012).....	96

砂川市立病院医学雑誌投稿規定
(Journal of Sunagawa City Medical Center)

I. 医学関係論文

1. 本誌に掲載する論文は、砂川市立病院職員及び本誌に掲載を希望する関係者の投稿するものとする。
2. 投稿論文は原著、症例報告、総説、診療研究、その他の研究活動からなり、他誌に未掲載のものとする。
3. 掲載論文の採否及び掲載順位は編集委員会で決定する。

4. 論文形式

a) 原稿の記述の順序は以下の通りとし、それぞれの番号のところで改頁する。

- ①和文表紙：和文の表題、所属、著者名の順に記載する。
- ②和文要旨：400字以内の要旨を記載する。
- ③5語以内のKey Words（英語）を記載する。
- ④英文でタイトル、所属、著者名を記載する。
- ⑤本文 {はじめに 材料と方法 結果 考案 } の順に記載
- ⑥文献
- ⑦図、表及び図・表説明
- ⑧投稿総字数を表紙下部に手書きで明記

5. 論文の書き方

a) 原稿は和文の場合、原著、総説 8,000 字以内とする。又フロッピー（3.5インチ）/MO/CD/USBでの提出の際には以下の点に注意して下さい。

- ①パソコン（Windows）の場合は、ワープロソフト（MS word）を使用することを希望します。それ以外のアプリケーションを使用するときはTEXT形式で本文を保存すること。
- ②手書き原稿は受け付けません。
- ③文字と改行だけで単純に棒打ちして下さい。

b) 英文では必ずパソコンを使用し、ワープロソフト（MS word）を使用するか、それ以外のアプリケーションを使用するときはTEXT形式で本文を保存すること。1行おき28行以内で枚数は和文と同様とする。人名、地名などの固有名詞はなるべく源字を用い、最初の1字のみ大文字とする。また普通名詞は全部小文字とする。必ずnative speakerの校正を受けてください。

c) 数字は算用数字を用い、度量衡は国際単位系（SI）で記載する。

d) 論文にて繰り返される語は略語を用いても差し支えないが、初出の時は完全な用語を用いることを明記する。

e) 図（写真を含む）、表は別紙とし、図1、図2、あるいは表1、表2のように番号を付け、挿入箇所を明記する。写真は原則として白黒とし、手札サイズで印画紙に焼き付けたものとする。又必ずデジタルデータで提出してください。カラー図・表を希望する方はカラーにて印刷し（最低1440dpiの出力を有するプリンターを使用）、同時にデジタルデータ化してください。同時にカラー図掲載の希望を委員会までお知らせください。画像の目安としては原寸で約300dpiの解像度相当で取り込み、JPG形式で保存して下さい。

f) 論文本体、図（写真を含む）及び表は1セットプリントし、提出して下さい。

g) 引用文献

- ①文献は本文中において引用のつど番号（1）、2）、3）のように算用数字でをうち、末尾に引用順に一括する。
- ②雑誌の場合～著者名. 論文名. 雑誌名 巻(号)：頁, 発行年(西暦).

【著者1名】

- 1) 谷藤順士：皮膚疾患の臨床. 臨床皮膚 12(4)：745-752, 1990.
- 2) Hawkey C.J.：COX-2 inhibitors. Lancet. 353(9149)：307-314,1999.

【著者2名以上】

- 1) 小林広幸 他：慢性関節リウマチ患者にみられた腸の潰瘍性病変. 胃と腸 26(9)：1247-1256, 1991.
- 2) Stillman M.J. et al：Desmoplastic malignant melanoma. Int J Pathol. 24(5):28-35, 1989.

外国誌は、Index Medicusの略誌名

邦文誌は、「醫學中央雑誌収載誌目録」(医学中央雑誌刊行会)による略名を使用する。

③単行本の場合～著者名. 書名, 版. 頁, 発行所, 発行地, 発行年.

【単行本】

- 1) 小野江為則. 電顕腫瘍病理学, 第2版. 153-173, 南山堂, 東京, 1986.
- 2) Murphy GP :Advances in cancer research, 2nd ed. John Wiley and Sons, New York,1990.

【単行本の1章】

- 1) 川端 真 血管縫合の実際, 浜野哲男他(編)：脈管外科. 医学書院, 東京, 1990.
- 2) Heyes RB. et al: Histologic markers in primary and metastatic tumors of the liver. : Andreoli M, Monaco Feds. The tumor of the liver,140-150,Elsevier Science Publishers, New York,1989.

II. 業績について

学会活動録(地方会、総会、その他研修会=院外での集会での発表)は筆頭演者、演題、学術集会名、日時、場所、掲載論文は、著者全員、論文名、掲載雑誌名、巻：頁一頁、発表年 の順に記載し、編集委員会にフロッピー(3.5インチ)/CD/USB/院内メール等での提出をすること。

III. 投稿、編集などに関する問い合わせは下記とする。

〒073-0196

北海道砂川市西4条北3丁目1番1号

砂川市立病院 医学雑誌編集委員会(事務局 研修管理室)

TEL(0125)54-2131(2041)

編 集 後 記

2014年砂川市立病院医学雑誌第27巻を編集し、この度発刊することができました。

2003年5月からの改築事業が完結しましたが、さらなる医療機能の向上を図るため2013年度にハイパーサーミアやハイブリット手術室等を整備いたしました。

今後も新たな一ページを当院医学雑誌にて綴るとともに、研究発表、論文作成などを職員全てが高い意識を持って取り組んで参ります。

砂川市立病院 医学雑誌編集委員会
委員長 柳 瀬 雅 裕

編 集 委 員 会

委員長	柳 瀬 雅 裕			
副委員長	岩 木 宏 之			
委員	伊 藤 民 子	高 野 美 奈 子	加 藤 幸 代	
	倉 島 弘 道	加 藤 大 亮	光 畑 幸 美	
	白 川 和 樹	荒 岡 尚 徳	大 山 千 尋	
	工 藤 誠 也	佐 藤 大 作	東 恩 納 佑 輔	
	堀 下 直 樹	小 金 澤 真 紀 子	及 川 佑 介	
	小 柳 貴 敬	大 辻 誠 司	戸 田 悦 子	
事務局	森 田 康 晴			

砂川市立病院医学雑誌 第27巻 第1号

2014年1月31日 印刷・発行

発行人 小 熊 豊

発行所 砂川市立病院
北海道砂川市西4条北3丁目1番1号

印刷所 広小路印刷株
北海道滝川市一の坂町西3丁目1-31